

科目名	経済学 B Economics B	科目コード	50446
-----	----------------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年（プログラム2年）
担当教員	松本 和明（長岡大学）
区分・単位数	履修単位科目・選択・1単位
開講時期・時間数	後期, 30時間【内訳：講義 30】
教科書	由井常彦著『歴史が語る「日本の経営」』
補助教材	プリントなど
参考書	授業中に指示

【A. 科目の概要と関連性】

松本：J. シュンペーターの「イノベーション：革新」理論をベースとして、日本を代表する革新的企業家活動および新潟県内各地域の経済・産業・企業の成長過程と現状、今後を考察する。

○関連する科目：法学、社会学、歴史学 I（以上前年度履修）、経済学 A（前期履修）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
①現代の社会経済の基本構造についてのキーワード、概念、論理、理論を理解する。	10%	(a1)
②市場経済と外部との関係を考察し、社会経済体制の理論を理解する。	30%	(a1)
③経済学における「革新」の概念、経済主体としての革新的な企業家活動および新潟県内各地域の経済・産業・企業の諸側面を理解する。	60%	(a1)

【C. 履修上の注意】

新聞記事の経済欄、社会欄に目を通しておくこと。それとともに将来自分が社会人になった場合のことを想定して、自分がどのような社会的立場、ひいてはどのような世界的立場にあるかを考える習慣を身につけてもらいたい。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験【75%】
- レポート他【25%】

【E. 授業計画・内容】

● 後期

回	内容	備考
1	J. シュンペーターの「イノベーション：革新」の概念	担当：松本
2	日本における革新的企業家活動①：製造業	担当：松本
3	日本における革新的企業家活動②：流通・小売業	担当：松本
4	新潟県上越地方の経済・産業・企業の諸相	担当：松本
5	新潟県中越地方の経済・産業・企業の諸相	担当：松本
6	三条および燕市域の経済・産業・企業の諸相	担当：松本
7	新潟市域の経済・産業・企業の諸相	担当：松本
8	新潟県下越地方の経済・産業・企業の諸相	担当：松本
9	長岡市域の経済・産業・企業の諸相①	担当：松本
10	長岡市域の経済・産業・企業の諸相②	担当：松本
11	長岡市域の経済・産業・企業の諸相③	担当：松本
12	長岡市域の経済・産業・企業の諸相④	担当：松本
13	長岡市域の経済・産業・企業の諸相⑤	担当：松本
14	まとめと質問	担当：松本
—	学年末試験	試験時間：80分
15	試験解説と発展授業	担当：松本